駅まちプロジェクト

VOL. 2 12.2025

PICKUP

『CORE』の活性化



観音寺駅を中心としたまちづくりプロジェクトについて、 インタビューVol2となります。よろしくお願いします。

前回のVol1では、駅の課題等を聞きました。そんな中でも キラッと光る未来《展望》はみえるのでしょうか?

よろしく お願いします

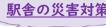
見えるよっ

Vol1でも思ったけど、 結構課題はあるよね。

● 駅周辺の課題

中心市街地の衰退

観光客の移動手段





駅利用者の減少

(口減少の進行

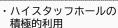
駅利便性の向上

といっても、何もしないと衰退して しまう。そのために「駅を中心とし たまちづくりプロジェクト」が必要

※CORE:本質・中心・核



多くの課題に対応するため、3つのエリアである「北側エリア」「駅周辺」「南 側エリア」のそれぞれにおける対策を考えてみよう。



・空き店舗の利用による 商店街の再生

・レンタサイクル活用



なるほど! 3つのエリア それぞれの 対策だね!

駅と南広場の利便性向 上(雨にも強い動線)。 駐輪場の強化とバリア フリーの整備

夜間の明るさの確保に よる安全性の確保。

ちょっと良いコト言うよ。



『CORE』となる3つのエリアそれぞれが魅力的でにぎわいの起点 となる、街の顔としてふさわしくあるために、各エリアを活性 化させる施策を打ち出し、最も大きな効果が得られるものから

REVITALIZATION 『CORE』の活性化



なるほど。最も大きな効果が得られるものって、どこから手を付けるかだよね。 3つのエリア同時は無理だから、どこからやるの?

対策の効果が波及効果として期待できるエリアと言えば!それは「駅周辺」に なるんだ。「駅周辺」は「都市機能誘導区域」の中心と位置付けられていて、 まさに『CORE』となるエリアだから、波及効果を期待できるんだよ。





- 商店街の店舗の充実
- ・ 買い物客の増加



- 駅へのアクセス改善
- ・駅周辺の居住者の増加
- 自転車利用者の増加







・災害に強い安全な駅舎

子どもや学生が安全に表現している。



• 観光客の移動の利便性向上

・アートで来訪者ヘアピール

駅利用者の待ち時間の有効化





て広がり大きな成果を生む。

そのとーり。

なるほど。課題の多い所を中心にできる対策をやって いくことで、その波及効果を期待するってことだね。





またまた良いコト言うよ。

活性化が成功すると、駅利用者はもちろん、駅を利用しない人も自然と集 まるにぎわいの拠点、つまり『まちの再発展の起点』となるんだ。

観音寺市政策部プロジェクト推進課

②観音寺市坂本町一丁目1番1号(4F) № 0875-23-7577 № 8:30~17:15(土日祝は休み)



「ロードマップ」を語る』をお送りします!